

トムス レクサスRCF フロントディフューザー

このたびは、トムス フロントディフューザー(以下フロントディフューザー)をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
本製品の取り付け方法を以下に記します。正しい取り付けをお願いいたします。本取り付け説明書は、
「自動車整備技能検定3級合格者」程度の方を対象に記述してあります。用語等で不明な点は、整備解説書等
をご参照してください。なお、取り付け等に関するお問い合わせは、弊社技術までお問い合わせください。
本製品の内容及び付属品は、改良のため予告無く変更することがありますのでご了承ください。

適応車種 本製品は以下の車種に対応しています。(2015年7月 現在)

適応車種
レクサスRCF (USC10) 平成26年9月～

取り付け上のご注意 以下の注意を必ず守るようお願いいたします。

1. フロントディフューザー取り付け作業は、必ず作業員2人で行ってください。
2. フロントディフューザー脱落防止のため、両面テープは確実に圧着し、取り付けボルト等はしっかり締めてください。走行前にゆるみがないかチェックしてください。
 フロントディフューザーが脱落した場合は、重大事故につながる恐れがあります。
3. 車両をジャッキアップする際は、必ずリジットラック等で車両を固定してください。
4. ビス取り付けの際は手締めを行ってください。電動ドライバー等を使用しますと部品を破損する恐れがあります。
5. 純正用品及び他社製品との同時装着はできません。
6. フロントディフューザー装着により、標準バンパーより全長約38mm長くなり、地上高約25mm低くなります。
7. 本製品は車両登録後の取り付けを前提としています。登録前に取り付けをする場合は持ち込み登録となります。

構成部品 本製品は以下のパーツで構成されています。欠品や破損等が無いことをご確認ください。



- ②トムスエンブレム x1 ③タッピングスクリュー-M5x16 x 10 ④ボルトM6x16 x 2
⑤ブラケットL,R (各1) ※L側/R側有り

取付手順

1.



1. フロントホイールオープニングエクステンションパッドL/Rを取り外す。(パッド本体は再利用しない。外したタッピングは再利用する。)

2. 3. 4.

2.



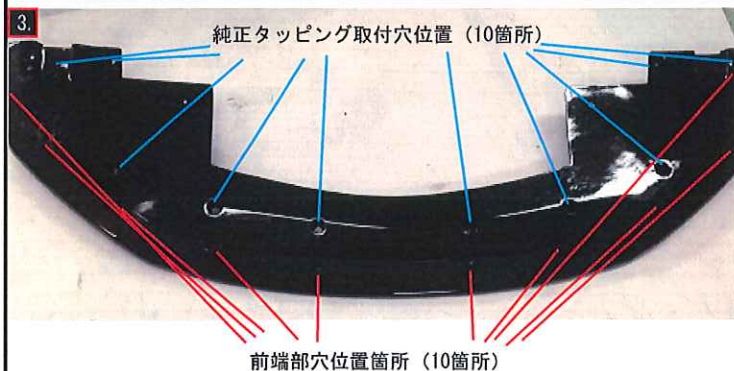
2. ①フロントディフューザーを車両に仮合わせをしてフロアアンダーパネル純正タッピングの穴位置と①フロントディフューザーの穴位置を確認して該当箇所のタッピングを外す。
- 3 純正タッピングを使用し①フロントディフューザーのキャラクターライン (4. 画像参照) を純正バンパー下端に合わせながら仮組み付けをして穴あけ箇所をマジック等でマーキングをする。



アドバイス

ガムテープでスポイラーを固定すると作業が容易になる。

3.



4. ①フロントディフューザーを一度取外し、純正バンパーマーキング部をΦ3ドリルで穴あけをする。

注意

穴を開ける前に①フロントディフューザーの取り付け位置を十分に確認する事。



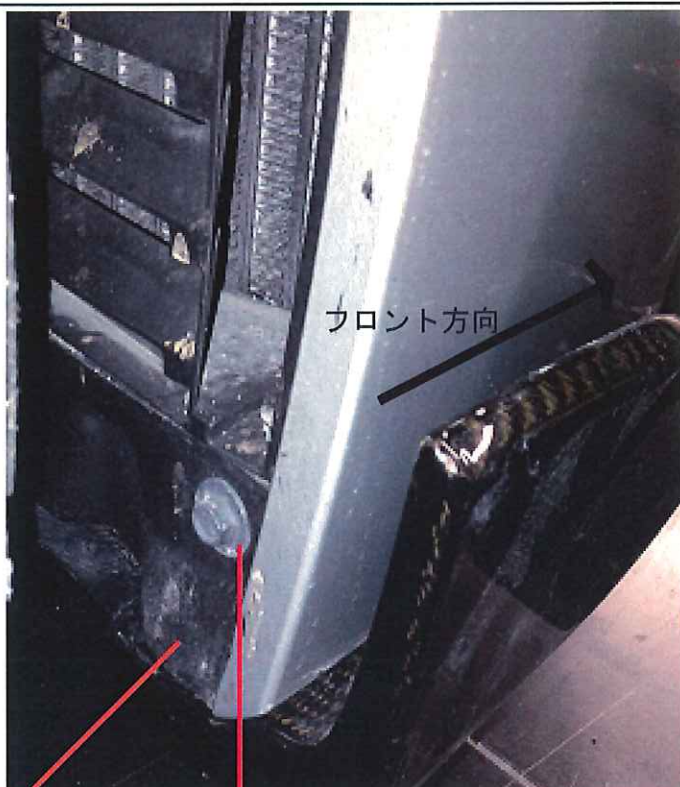
純正バンパーとの合わせ面 (①フロントディフューザーキャラクターライン)

5.



5. 構成部品③タッピングスクリューと純正タッピングを使用し①フロントディフューザーを取り付ける。

7.



⑤ブラケット

純正タッピング

6. ①フロントディフューザーの取り付け位置を確認し③タッピングスクリュー、純正タッピングを本締めをする。

7. ⑤ブラケット（L/R有り）を左図（7. 画像参照）のように純正タッピング、④ボルトを使用して車両と①フロントディフューザーに取付ける。

8.



8. ①フロントディフューザー先端のエンブレム貼り付け位置を脱脂して、②トムスエンブレムの離形紙を剥がし、貼り付ける。
各部の純正タッピング、③、④のタッピングスクリューの締め忘れが無いが再度確認をする。

お問い合わせ先
株式会社トムス
TEL 03-3704-6191
月曜～金曜 AM9:00～PM17:00